

発行日 2025年 8月 1日

発行 城山地区社会福祉協議会

住所 相模原市緑区久保沢

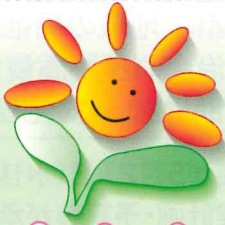
1-3-1

城山総合事務所内

電話 042(783)1212

FAX 042(782)4050

編集 広報部会



はあとふるしろやま

ボランティア募集中!

城山地区で活動しているボランティアグループやサロンでは、お手伝いをしてくれる方を募集しています。

しろやまふれあい農園

畑で野菜作りをしながら、地域で知り合いを増やしたり、施設の利用者と一緒に体験したりしてみませんか?

活動日は原則 第2水曜日午前10時～

【場所】城北の畑 【服装等】動きやすい恰好・長靴
【持ち物】軍手・飲み物・タオル等

*野菜の育成によって、追加や活動日の変更があるので、参加を希望される方は、☎783-1212 に、ご連絡ください。



農作業を半年手伝いました。収穫した野菜をお土産にいただくのですが、全て美味しいです! 玉ねぎは生で食べられます。

愛・城ものがたり

「しろやまふれあい農園」で採れた野菜等を利用して、カレーと季節の小鉢を作るボランティアをしませんか? 活動は原則 第4木曜日(9時～)

【場所】公民館2階調理室

【内容】調理、会場・受付準備

調理作業(カレーライス)に参加しています。子どものころから、料理番組を見るのが好きでした。料理をするのも好きです。



パソボラそうそう城山

仲間とおしゃべりをして「スマホ」のことを学びませんか?

【開催日】第2、3、4金曜日(13時～15時)

【場所】城山総合事務所3階ボランティア室

【受講料】1,000円/2か月



スマホ担当の講師をしています。人に何かをおしえてあげることは苦にしないので、うまくいっていると思います。まだまだ、国語の勉強が足りないですけど…



今年2月にボランティア登録をして、「ふれあい農園」「愛・城ものがたり」「パソボラそうそう城山」で初めの一歩を踏み出した齋藤さんに話を聞きました。

「初めにぼくにとって社会福祉協議会に出会えたことが良かったと思います。ぼく自身、元気があれば地域の方たちを助けることは、出来ると思っていました。過去のことを思い出すと人を助けてあげるといことは、誰でもしてきたことだと思います。」

【60代男性 谷ヶ原在住】

皆さんも気軽に参加してみてください

城山地区の素敵な見どころ

もう一つは、谷ヶ原二丁目の国道143号線から一本入った道沿いにある小さな祠で、側面には、谷ヶ原施主宮崎隠乃作の刻字が。この祠の周りには昔、多くの飯盛りしゃもじが奉納されており、喉が痛む際ここからしゃもじを借りて患部を撫でると治ると言い伝えられ、治った際には新しいしゃもじを奉納。土着信仰様々。今では、信じるか信じないかは…でしょうか。

by (a) photo



町屋



谷ヶ原

一つ目は、町屋自治会館の前を通りすぐ右に曲った先の右側の小さな広場にある神祠が、町屋の「おしゃもじ様」です。部落では、毎年五月五日には神官が来て「おはらい」を行い、一年間の無病息災を願っていました。言い伝えによると、おしゃもじ様は喉の病気や風邪の神として信仰され、一本持ち帰り患部を撫で、治ると新しいしゃもじを添えて二本お札に納めたとのこと。また、おしゃもじ様の神祠の下には「みずなわ田の測量に使う縄」を使用後、埋めたという伝説も。

今回は二つの祠を

ご紹介いたします。

おしゃもじ様をご存じですか…